

令和6年度

栄小中学校 6年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名： よりよい西東京プロジェクト ～私たちにできること～  
(活動名)

ねらい： 地域の特徴や課題を知り、自分たちでできることを話し合い、その解決に向けた探究的な学習の過程において、地域と目的意識をもって関わっていく。また、さまざまな視点で問題を捉え、状況に応じて課題を解決する力を育んでいきたい。さらに、地域に貢献する活動を通して、地域への関心を高め、主体的に社会参画して欲しいと願い、この単元を設定した。

【6月14日】

自分たちの身の回りを振り返り、地域の様子について気付いたことを、学年間で共有し、意見を出し合いました。

学区にある神社「天神社」「商店街」「公園・通学路」に焦点化して活動をしていくことになりました。6月14日には天神社の氏子の方に話を聞きました。

【6月19日】

商店街の方にも話を聞きました。自分たちで調べたり話を聞いたりした中で自分が解決したいという課題を決め、グループに分かれて活動をしていくことにしました。

【10月】

各グループで自分たちが課題と感じた場所を再度訪問し、課題を整理しました。帰校後、各グループの中でチームに分かれて課題解決に向けて話し合いました。

【1月15日】

各グループの中でチームに分かれて課題解決に向けて活動を進めました。「マップ」「ポスター」「デザイン案」など、それぞれの課題にあった方法を考え作成しました。

## まとめ コラム

それぞれの児童が課題意識をもち、クラスの垣根を越えてグループごとに課題解決に向けて話し合いを進めていきました。さらにチームに分かれて話し合い、天神社グループでは「お守り、憩いの場づくり」、商店街グループでは「パンフレット作り」、公園・通学路グループでは「ゴミ問題解決に向けて」などを通じて西東京市をよりよくしていきたいという思いをもつことができました。